



雨天時のトラブルに備える

点検のポイントをご紹介します！



雨天時

トラブルになる前に！点検ポイント3選



POINT① オイルもれ

雨天時に気づきやすいトラブルとしては、オイルもれがあります。リフトの動いた後や止まっている場所の、雨でぬれた路面に虹のような模様がでていたら、どこからかオイルもれが起きています。そのまま使用するとホースの破裂や故障といった不具合が予測されますので、早急に販売店へご連絡ください。



POINT② 充電プラグの濡れ



充電プラグを差し込むときには必ず水濡れを確認してください。水にぬれた状態でプラグを挿すと、最悪の場合、充電器やフォークリフト本体の電気回路がショートし使用できなくなりますので十分ご注意ください。

またバッテリー式フォークリフトは、激しい雨や台風などの場合、屋内にて保管することをお勧めします。

POINT③ タイヤ摩耗

タイヤの摩耗は晴天・雨天問わず確認が必要です。特に雨天時には摩耗の進んだタイヤで走行すると、自動車と同じく制動距離が延びます。フォークリフトは重い荷物を載せて走行するため、より注意が必要です。始業前終業後点検でこまめにチェックし、溝が減りすぎていないか、異物が刺さっていないかを確認してください。

溝がすり減って滑りやすい！

古いタイヤの例



新しいタイヤの例

ブレーキが本来の力を発揮して安全！



トヨタエルアンドエフ宮崎株式会社



エルエフ 宮崎

検索

<https://www.lf-miyazaki.com>



電話でのお問い合わせ

平日 8:30 ~ 17:10 (日祝日定休)



0985-39-5115

担当
連絡先